

2次元カメラと弾道計測機では克服できない壁

ゴルフスイングに様々な理論が存在するように、それを学ぶゴルファーの理解も千差万別であることは間違いない。例えば、「身体を回す」というトップポジションへ導くレッスンをとっていても、アドバースを受ける側のゴルファー一人ひとりに異なるスイング感覚があり、コーチが言いたい真意を理解しきれない現実がある。ゴルフスクールの現場ではレッスンを担当するコーチが、レッスンを受ける側のアマチュアゴルファーとの、アドバースと理解の齟齬を克服することが第一の課題なのである。

都内レッスンの最前線で見えたゴルフスクールの近未来像。

BUZZ GOLF Non-fiction Report

アマチュアゴルファーの上達に貢献すること。全てのゴルフスクールの使命であるわけだが、それを実現するためにレッスンの“わかりにくさ”を排除する現場作りが最前線で行われていた。

撮影＝高橋圭司



住友不動産エスフォルタ(株) マイゴルフスタイル 高橋圭祐ヘッドプロ

都内でインドアゴルフスクールのレッスン・経営に関わり20年以上の実績を持つスペシャリスト。必要な改善点を、解析データを基にした数字で示すことが何よりの説得力。多くの施設が弾道計測器を導入したように、マトウス®ゴルフは今後、ゴルフスクールの必須ツールになると感じています。

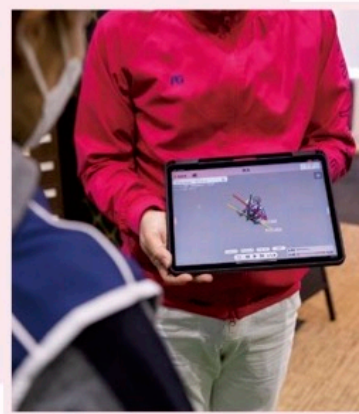


デジタルレッスントール「マトウス®ゴルフ」との運命的な出会い

昨年2月より帯人フロンティアがスタートさせた新デジタルレッスントールが「マトウス®ゴルフ」だ。このツールが優れているのは、ゴルファーがセンサー付きのベスト&リストバンドを身につけるだけで、専用アプリ上にアバターを作り出し、スイングを可視化して様々な数値解析ができることだ。ギアーズのような説得力あるデータを全ての生徒に提供できる、高橋プロは「マトウス®ゴルフ」にレッスンの現場の近未来像を見出す。

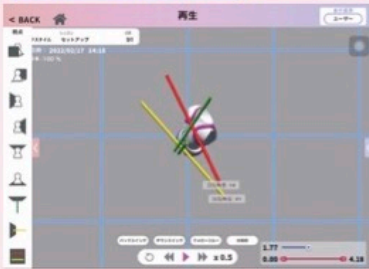
そしていくととも各店のレッスンプロの指導スキル向上に努めたいと高橋プロは構想する。「マトウス®ゴルフ」は会員である全てのお客様のスイングの現状のリアルを、コーチとお客様ご自身が知れる電子カルテのような存在になれると確信しています。

ゴルフ上達を目指すゴルファーの願いに応えるため、さらなるレッスントールのクオリティをアップさせたマイゴルフスタイル。ゴルフスクールに訪れる近未来像がそこにあつた。



前後左右、俯瞰とスイングフォームをあらゆる角度から解析できるため、知りたいポイントを明確にできる。

俯瞰ビュー：回旋角度をチェック



正面ビュー：セットアップ姿勢をチェック



マトウス®ゴルフは感覚では伝えきれないレッスンにデータ解析という説得力を付与します!



マトウス®ゴルフのデータ解析をゴルファーがリアルに見ながら、正しいスイングフォームに改善も可能。一つひとつの動きの必要性に対する理由が明確にでき、誤解が生じない。



ビフォーアフターの検証

改善前(青)と改善後を照らし合わせることも可能。いい時のスイングデータを保存し、比較対象することも可能だ。



ゴルファーはセンサーが搭載されたベスト&リストバンドを簡単装着するだけ。

高橋プロはすぐに「マトウス®ゴルフ」のテストを敢行。マイゴルフスタイルの現場でよりレッスントールとして活用できるように独自でメーカーとアパレルの改良を重ね、今年3月よりマイゴルフスタイルに導入した。今後はマイゴルフスタイル各店にてレッスン実績を重ね、ゆくゆくはマトウス®ゴルフの導入数を増やしていく。

取材協力

マイゴルフスタイル新宿
東京都新宿区西新宿6-8-1 新宿オークタワー 2F TEL03-6302-0990
マイゴルフスタイル 検索

